

がん患者サロン ひだまり便り

第33号

6月11日(月)、がん患者サロン「ひだまり」が開催され、ピアサポーター※1を含む6名の方がお集まりになりました。

今回は、治療中のつらかったことについて語り合う場となりました。「抗がん剤治療の副作用がつらかった」、「友人が自分に気遣ってくれることがつらい。普通に振る舞ってほしい」と言った内容でした。参加者からは、「つらかったことを吐き出して気が楽になった」という感想も聞かれ、大変有意義な集まりとなりました。

がんで悩まれている方は、1人で悩まれずに、患者サロンに気軽に立ち寄り下さい。

※1 ピア・サポーターとは、がん体験者の患者さんやご家族(ピア・仲間)の方が、奈良県の実施する「がんピア・サポーター養成研修」を修了された方のことです。

患者サロンでは、がん患者・家族の皆さんが、それぞれの思いを語り合うことが出来る場です。不安や悩みを共有し合うことで、少しでも気持ちが軽くなるようなサロンを目指し、毎月1回開催しています。
次回は**7月9日(月曜日)**の予定です。

- ✚ 対象：がん患者さん及びそのご家族の方
(入院中の方・また、当院に通院されていない方もご参加頂けます)
- ✚ 場所：1階 患者図書室「こもれび」
- ✚ 時間：午後2時～4時
- ✚ 参加費：無料(事前申込不要)

※大和高田市で気象警報が午前10時で発令された場合は中止とさせていただきます。

※お飲み物などは準備しておりませんので、必要な方はご持参下さい。

※もし、会場で気分が悪くなられた時は、受診していただくことがありますので、念のため、保険証・診察券をご持参下さい。